

$1/2$

ウォーカブル推進都市

■路線データ



それらの課題に対し、関係者との協議を積み重ね①歩道部の拡幅②歩車道境界のフラット化③統一感のある歩車道デザイン④交通規制の変更を組み合わせることで、道路を歩行者優先の空間に再整備した。さらに、歩行者利便増進道路制度（ほこみち制度）の活用により、神戸三宮阪急ビルの再整備によりリニューアルした阪急高架下の沿道店舗によるテラス利用が行われることで、賑わいが道路へとしみだし、沿道建築物と道路空間が一体となった魅力的な空間が生まれた。

サンキタ通りはコロナ特例占用から道路の利活用を始めており、ほこみち制度に移行してからも継続的に賑わいを創出している。なお、占用主体は地域のまちづくり団体としており、サンキタ通りの東端に隣接するサンキタ広場とあわせて、まちづくり団体による賑わい活動やエリア価値向上に向けた取り組みが行われている。

サンキタ通り

サンキタどおり

2/2

■都市区分 政令指定都市

■用途地域 商業地域

■再整備区間 約300m

■整備年代

・構想・設計：2018年～2019年

・整備（工事）：2020～2023年

・利活用：2021年～

■取組が位置づけられている計画、ビジョン等

・神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン](平成27年9月)

・三宮周辺地区の「再整備基本構想」(平成27年9月)

・神戸三宮「えきまち空間」基本計画(平成30年9月)

■活用した国の施策・制度

・都市構造再編集集中支援事業

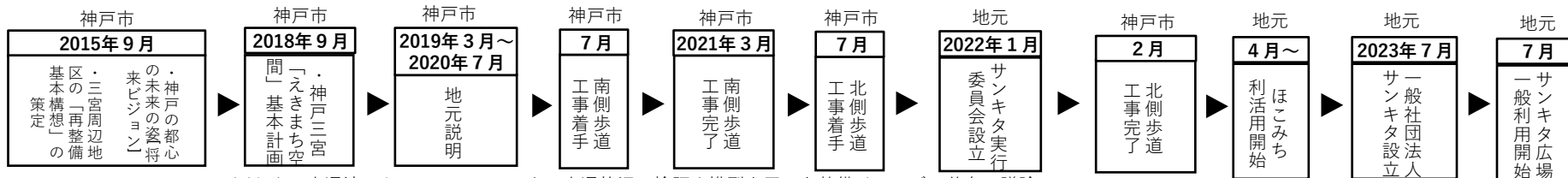
・ウォークアブル推進税制

・歩行者利便増進道路（ほこみち）制度

■問い合わせ先

・神戸市 都市局 都心再整備本部 都心再整備部 都心三宮再整備課

■取組の流れ



※ミクロ交通流シミュレーションによる交通状況の検証や模型を用いた整備イメージの共有・議論

■参照資料

・ストリートデザインガイドライン ・官民連携による街路空間再構築・利活用の事例集

■参考情報リンク

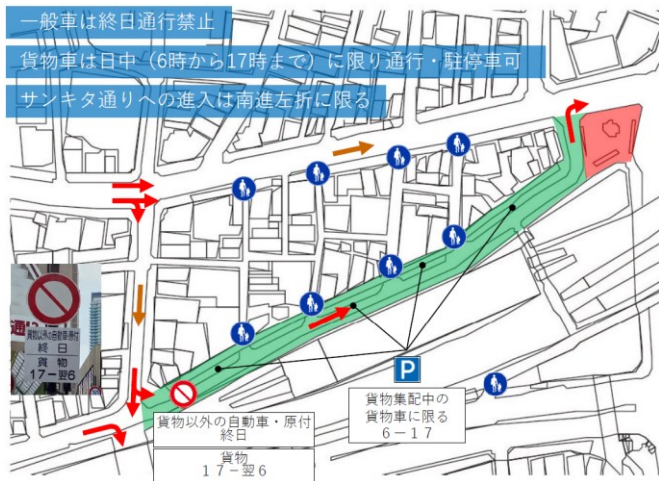
https://www.city.kobe.lg.jp/a55197/shise/kekaku/jutakutoshikyoku/kobetoshin/sankita_amore/sankita.html?utm_source=recommend&utm_medium=mypage

<交通規制>

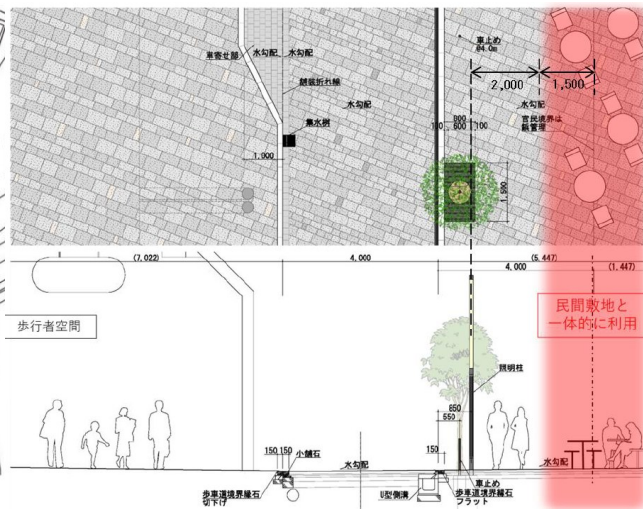
一般車は終日通行禁止

貨物車は日中（6時から17時まで）に限り通行・駐停車可

サンキタ通りへの進入は南進左折に限る



<ほこみち範囲>



■整備主体

・整備（道路空間）：神戸市

・整備（阪急高架下改修）：阪急電鉄株式会社

■整備・再構築状況

・歩道部の拡幅、歩車道境界のフラット化、統一感のある歩車道デザイン、交通規制の変更を実施

■利活用団体

・サンキタ実行委員会

（構成員：会員6社＋オブザーバー1社）

■利活用状況

・日常時におけるテラス席利用

・歩行者天国化時間の前倒しと賑わい創出にかかる社会実験の実施（年2回程度）